Panasonic

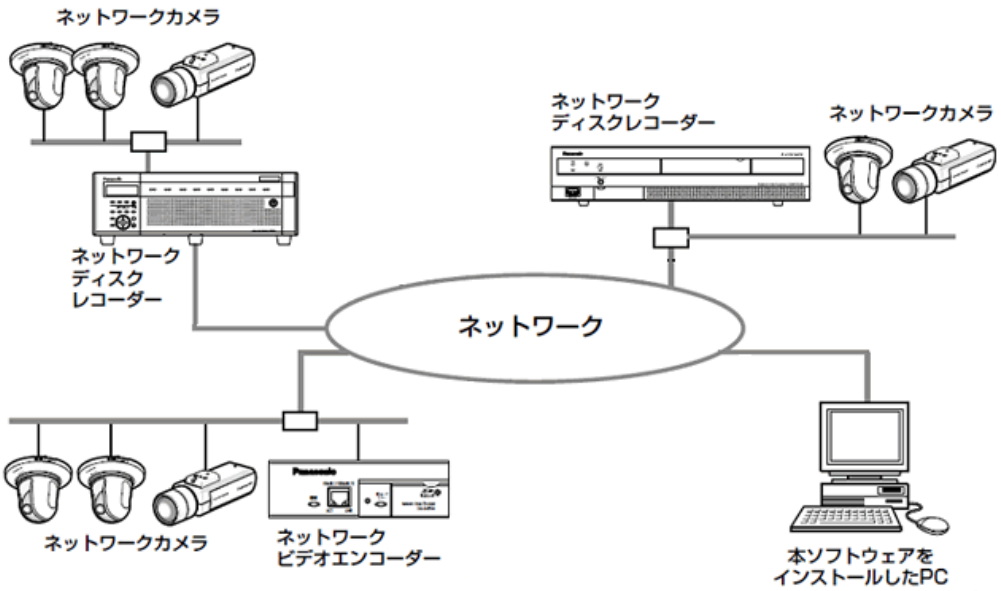
i-PRO システム 設定ツール 取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

概要

i-PRO システム 設定ツール（以下、本ソフトウェア）は、ネットワークディスクレコーダー、（以下、レコーダー）および、ネットワークカメラ（以下、カメラ）、ネットワークインターフェースユニット（以下、エンコーダー）の各種設定をパーソナルコンピューター（以下、PC）からネットワークを経由して行うためのソフトウェアです。
対応機種については、別紙「機器別設定項目一覧(PDF ファイル)」をご確認ください。

システム構成図



取扱説明書について

本書では、本ソフトウェアのインストールのしかたと各機器の設定方法を説明します。

本書では Microsoft® Windows® 7 Professional をご使用の場合を例に説明しています。
ほかの OS をご使用の場合や OS の設定によっては、画面表示が異なる場合があります。
その他の OS をご使用の場合、該当する OS の取扱説明書をお読みください。

PDF マニュアルをご覧になるには、アドビシステムズ社の Adobe® Reader® 日本語版が必要です。PC に Adobe® Reader® 日本語版がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新の Adobe® Reader® 日本語版をダウンロードし、インストールしてください。

必要な PC の環境

本ソフトウェアは以下のシステム環境を持つPCで使用できます。

メモ ……

- 本ソフトウェアを動作させるには、Microsoft® .NET Framework 4.5が必要です。

……

OS※1	Microsoft® Windows® 10 Pro 32ビット日本語版※2, ※3 Microsoft® Windows® 10 Pro 64ビット日本語版※3 Microsoft® Windows® 8.1 Pro 32ビット日本語版 Microsoft® Windows® 8.1 Pro 64ビット日本語版※2 Microsoft® Windows® 8 Pro 32ビット日本語版 Microsoft® Windows® 8 Pro 64ビット日本語版※2 Microsoft® Windows® 7 Professional 32ビット日本語版 Microsoft® Windows® 7 Professional 64ビット日本語版※2
CPU	Intel® Core™ i5 2.5 GHz以上推奨
メモリー	1 GB以上
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として20MBの容量が必要です。 本ソフトウェアを使用するためには、Microsoft® .NET Framework 4.5と Microsoft® Visual Studio 2013 Visual C++ 再頒布可能パッケージが必要です。これらがインストールされていない場合は、インストール時に210MBの容量が必要です。
ディスプレイ	1280 x 800以上の解像度を推奨 True Color（24ビット）以上の色数
インターフェース	10／100 Mbpsのネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。※4

※1： 本ソフトウェアは、Microsoft® Windows®7, Microsoft® Windows®８, Microsoft® Windows®8.1, Microsoft® Windows®10 のデフォルトのスタイルおよびフォントサイズ小 - 100%でデザインされています。デフォルトのスタイル、フォントで使用されることを推奨します。スタイルまたはフォントサイズを変更する場合は、十分ご注意ください。画面が正しく表示されない場合、フォントサイズ小 - 100%に変更してください。

※2： WOW64（32 ビット互換モード）で動作します。

※3：デスクトップモード のみ対応します。

※4： PC のネットワーク設定は、お客様のネットワーク環境にあわせて設定していただく必要があります。

重要

- 本ソフトウェアのインストールおよび起動は、「コンピューターの管理者」権限のあるユーザーが行ってください。管理者以外のユーザーがインストールまたはインストールした管理者以外のユーザーが起動した場合の動作は保証いたしません。
- 複数のアプリケーションと同時に本ソフトウェアを動作させた場合、CPU やメモリーなどの資源不足により、動作が不安定になる場合があります。負荷の高いアプリケーションと同時に使用しないでください。特に、以下のソフトウェアとは同時に起動しないでください。

  IP 簡単設定ツール（カメラに付属のソフトウェア）

  ASM100 シリーズ, ASM200 シリーズ
- 使用する PC のユーザーアカウントに２バイト文字（全角文字）が含まれていると、インストールに失敗します。ユーザーアカウントには半角英数字を使用してください。

商標および登録商標について

- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Core i5 は、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows® 7 Professional 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 7 Professional 64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8 Pro 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 8 Pro 64ビット日本語版をWindows 8と表記しています。
- Microsoft® Windows® 8.1 Pro 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 8.1 Pro 64ビット日本語版をWindows 8.1と表記しています。
- Microsoft® Windows® 10 Pro 32ビット日本語版、Microsoft® Windows® 10 Pro 64ビット日本語版をWindows 10と表記しています。

著作権について

- 本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
② お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
③ お客様による本商品の逆コンパイル、逆アセンブルが行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
④ 機器からダウンロードした設定データなどのパソコンにおける消失、あるいは漏洩などによるいかなる損害、クレームなど

個人情報の保護について

本ソフトウェアを使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。※
法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における「個人情報に該当する事例」を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本商品はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

① 本商品を経由した情報の漏えいや流出
② 悪意を持った第三者による本商品の不正操作
③ 悪意を持った第三者による本商品の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本商品を使用する。
- コンピューターが接続されているシステムで本商品を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的にされていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール、FTPサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、それらの情報を格納しているサーバーや各種接続機器に対してユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。

もくじ

概要 1
システム構成図 1
取扱説明書について 2
必要なPCの環境 2
商標および登録商標について 3
略称について 3
著作権について 4
免責について 4
個人情報の保護について 4
ネットワークに関するお願い 4

もくじ 5

準備 6
インストールのしかた 6
アンインストールのしかた 7
接続する 7
起動する 8
トップページについて 9

操作 10
カメラを一括設定する 10
オプション画面 14
レコーダーの設定ソフトウェアを起動する 15
設定ソフトウェア起動画面について 16
機器から設定内容とログをダウンロードする 17
オプション画面 19
設定ファイルを機器へアップロードする 20
オプション画面 22
ソフトウェアをバージョンアップする 23
オプション画面 26
起動ユーザーを変更する 27
取扱説明書を表示する 28

その他 29
故障かな？ 29
使用時の注意事項 32

準備

インストールのしかた

本ソフトウェアをインストールします。インストールはダイアログボックスの指示に従ってください。

重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。

1 PC にダウンロードする

2 「setup.exe」をダブルクリックする
インストールを開始するかどうか、確認画面が表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックする
画面の指示に従ってインストールしてください。
標準設定でインストールすると、「C:¥Program Files¥Panasonic¥AdminConsole2」または「C:¥Users¥〝ユーザー名〝¥AppData¥Local¥Apps¥Panasonic¥AdminConsole2」にフォルダが作成され、本ソフトウェアのファイルがコピーされます。
インストールが完了すると、実行ファイルがスタートメニューに登録されます。

アンインストールのしかた

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。

1 ［コントロールパネル］－［プログラムと機能］をクリックする
「プログラムと機能」画面が表示されます。

2 ［i-PRO システム 設定ツール 2」を選択し、［アンインストール］ボタンをクリックする
以降、画面の指示に従って操作します。

接続する

PCと機器を接続します。
接続のしかたについて詳しくは、機器の取扱説明書をお読みください。

起動する

1 **スタートメニューの［スタート］－［すべてのプログラム］－［Panasonic］－［i-PRO システム 設定ツール 2］－[i-PRO システム 設定ツール 2]をクリックする**

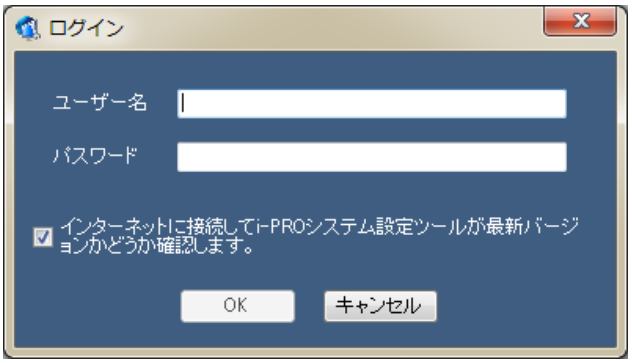
本ソフトウェアが起動しログイン画面が表示されます。

重要

- インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作しなくなります。

2 **登録している「ユーザー名」と「パスワード」を入力する**

初期設定値は、ユーザー名「ADMIN」、パスワード「12345」を入力してください。



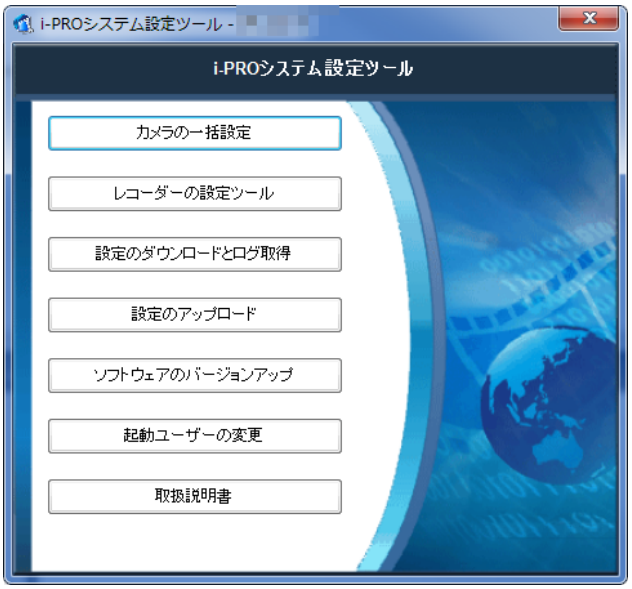
重要

- ユーザー名、パスワードは、セキュリティを確保するため、必ず「ADMIN」「12345」以外に変更してください。また、定期的に変更することをおすすめいたします。

3 **［OK］ボタンをクリックする**

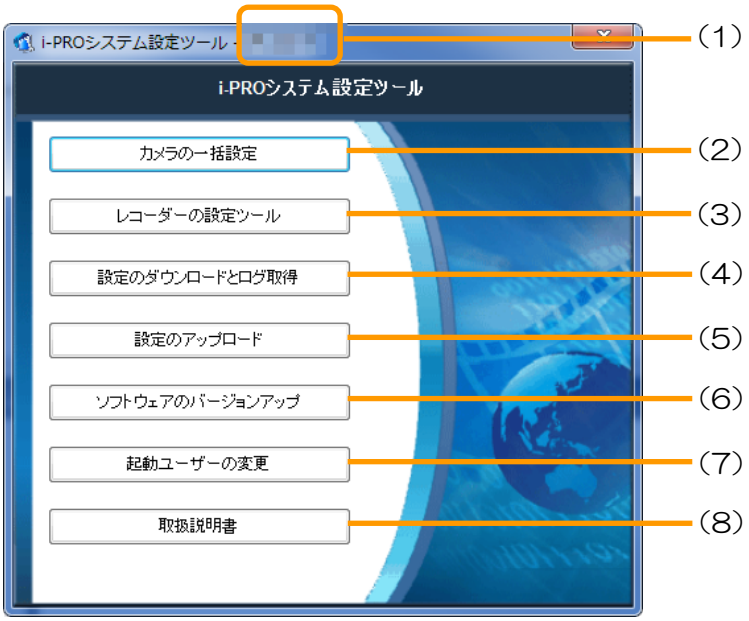
トップページが表示されますので各メニューから操作します。

本ソフトウェアの操作を終了するときは、画面右上の［×］ボタンをクリックします。



トップページについて

本ソフトウェアを起動すると最初に表示される画面です。リンクボタンをクリックして各機能の操作へ進みます。



項番	項目	内容
(1)	バージョン	本ソフトウェアのバージョンを表示します。
(2)	カメラの一括設定	カメラの一括設定ツールを起動します。 カメラのIPアドレス一括設定、カメラの簡単画質シーン選択、カメラの一括設定、CGIリスト送信を行います。
(3)	レコーダーの設定	レコーダーの設定ツールを起動します。 レコーダーの設定、レコーダーの設定ファイルのテキスト変換を行います。
(4)	設定のダウンロードとログ取得	機器から設定内容やログファイルをダウンロードして保存します。
(5)	設定のアップロード	設定ファイルを機器へアップロードします。
(6)	ソフトウェアのバージョンアップ	ソフトウェアをバージョンアップします。
(7)	起動ユーザーの変更	ログイン時のパスワードを変更します。
(8)	取扱説明書	取扱説明書を表示します。

操作

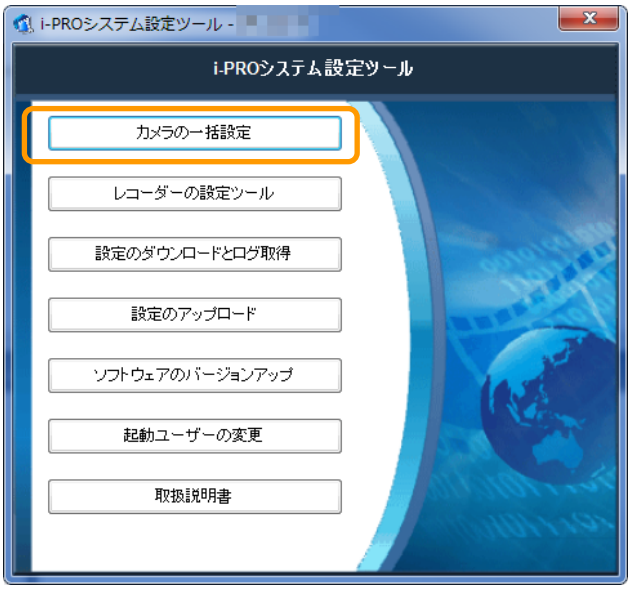
カメラを一括設定する

重要

- 本ソフトウェアを起動すると、セキュリティの重要な警告画面が表示されることがあります。この場合は、［ブロックを解除する（U)］ボタンをクリックしてください。
- 電源投入後、約 20 分以上経過すると検出対象機器の MAC アドレス、IP アドレスが表示されないことがあります。
- カメラへの設定送信が完了するまでしばらくお待ちください。
- カメラが運用中のときは失敗することがあります。運用を止めてから再度実行してください。
- 特定の組合せは設定できません。詳細については、カメラの取扱説明書をお読みください。
- 保存したカメラ一覧をテキストエディタなどで編集すると、読込に失敗することがあります。
- 複数の PC から本ソフトウェアを使って、同一のカメラに同時にアクセスしないでください。カメラにエラーが発生する場合があります。

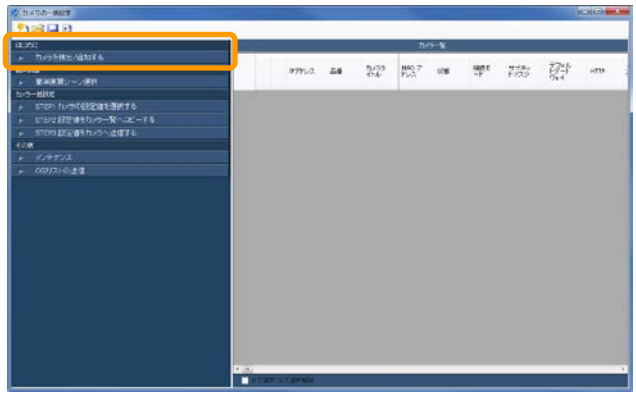
1 **［カメラの一括設定］をクリックする**

選択画面が表示されます。



2 **［はじめに］カメラを検出または登録する**

［検出］ボタンをクリックすると、機器の IP アドレスを自動で検出します。検出に失敗した機器がある場合、検出時間を延ばしてから再度実行してください。

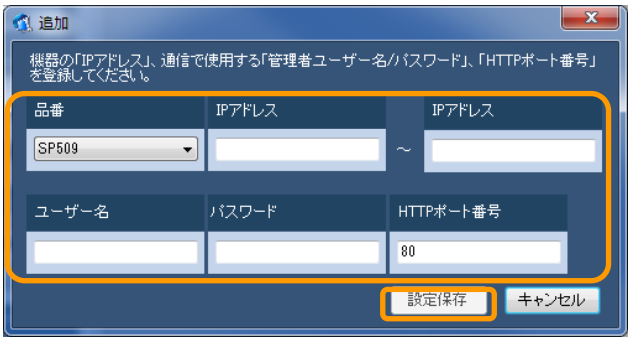


［追加］ボタンをクリックすると、登録画面が表示されます。下記の項目を設定してください。

- 品番
- IPアドレス(開始、終了)
- ユーザー名
- パスワード
- HTTPポート番号

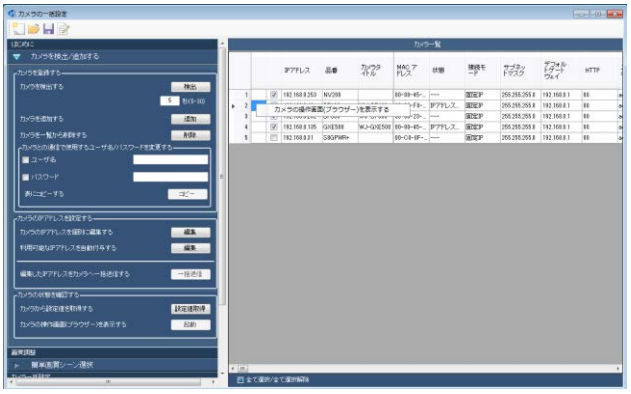
［削除］ボタンをクリックすると、カメラ一覧でチェックを入れたカメラ情報を一覧から削除します。

［編集］ボタンをクリックすると、編集画面が表示されます。必要に応じて、ネットワーク設定を変更します。
［一括送信］ボタンをクリックすると、編集した IP アドレスが機器に送信されます。



［設定値取得］ボタンをクリックすると、カメラから設定値を取得し右のカメラー覧へ反映します。カメラー覧でチェックを入れたカメラのみ設定値を取得します。

［起動］ボタンをクリック、または、カメラー覧上で右クリックし、メニューから［カメラの操作画面(ブラウザー)を表示する］を選択すると、カメラの操作画面（ブラウザー）を表示します。

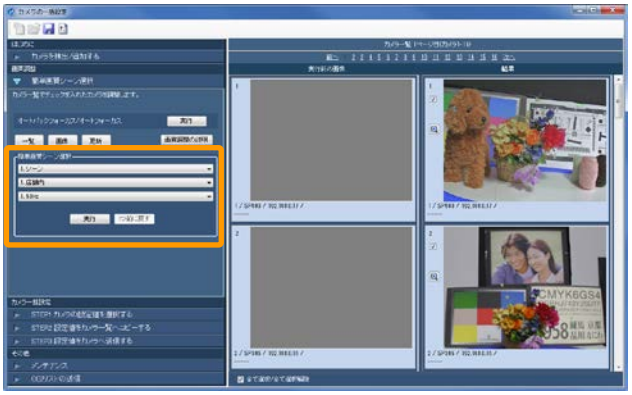


メモ

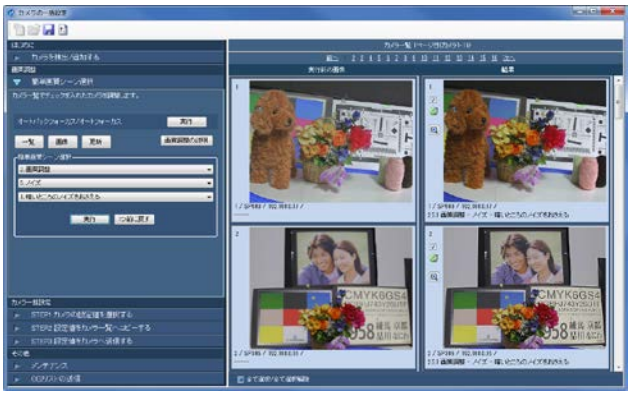
- 検出時間を延ばしても自動検出できない場合は、機器を再起動し、スイッチとの接続、電源状態を確認してから[検出]ボタンをクリックしてください。

3 [画質調整]簡単画質シーン選択

設置場所に近い環境を選択、または、現在の画像の状態から画質を調整することができます。



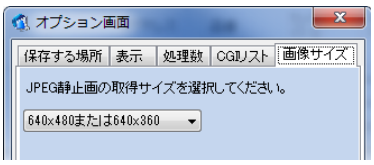
［実行］ボタン、または、［1 つ前に戻す］ボタンをクリックすると、チェックを入れたカメラへ設定値を送信します。完了するまでしばらくお待ちください。
終了すると「実行前の画像/結果(実行後の画像)」が表示されます



［虫眼鏡］ボタンをクリックすると、画像を拡大して表示できます。

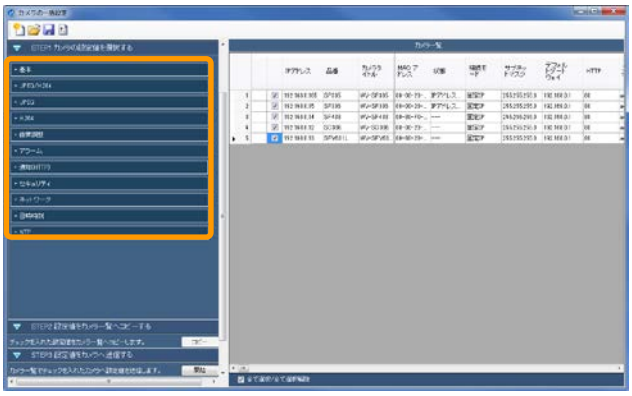
メモ

- ［オプション］ボタンをクリックすると、JPEG静止画の取得サイズを選択できます。



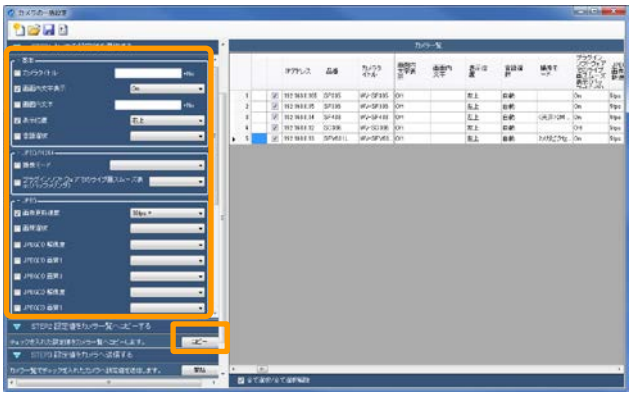
4 ［カメラー括設定］STEP1 カメラの設定値を選択する

ラベルをクリックすると設定メニューが開きます。



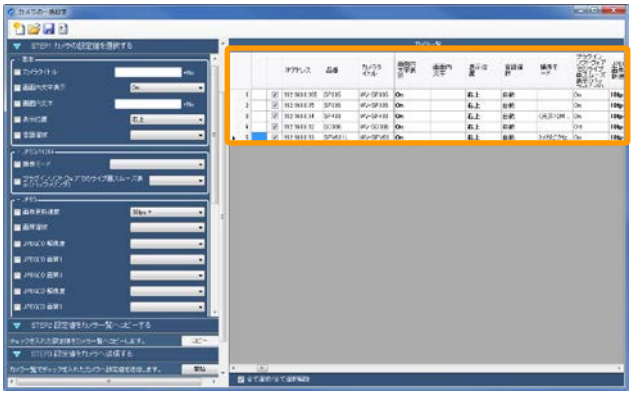
［カメラー括設定］STEP2 設定値をカメラー覧へコピーする

［コピー］ボタンをクリックすると、チェックを入れた設定値を右のカメラー覧へコピーします。設定値はカメラー覧でチェックを入れたカメラのみにコピーされます。カメラー覧へコピーされた値は太字表記に変わります。



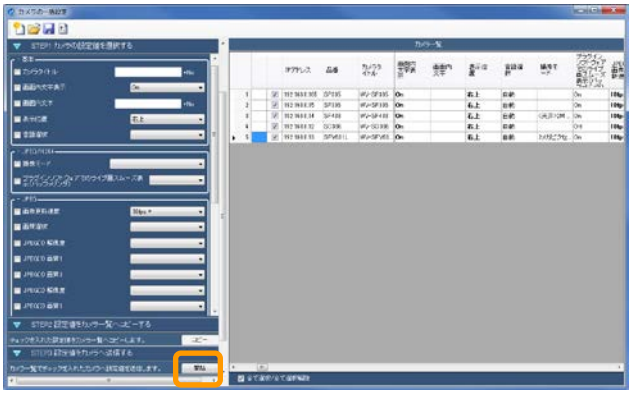
メモ

- 設定値をカメラー覧へコピーできない場合、メッセージ画面が表示されます。内容に従って値を修正してください。
- 各設定項目の詳細については、機器の取扱説明書をお読みください。



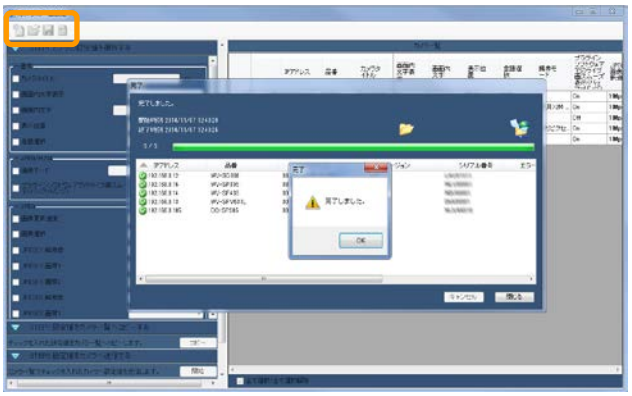
5 [カメラー括設定]STEP3 設定値をカメラへ送信する

［開始］ボタンをクリックすると、カメラー覧でチェックを入れたカメラへ設定値を送信します。完了するまでしばらくお待ちください。
終了すると完了画面が表示されます。



6 完了する

［OK］ボタンをクリックします。

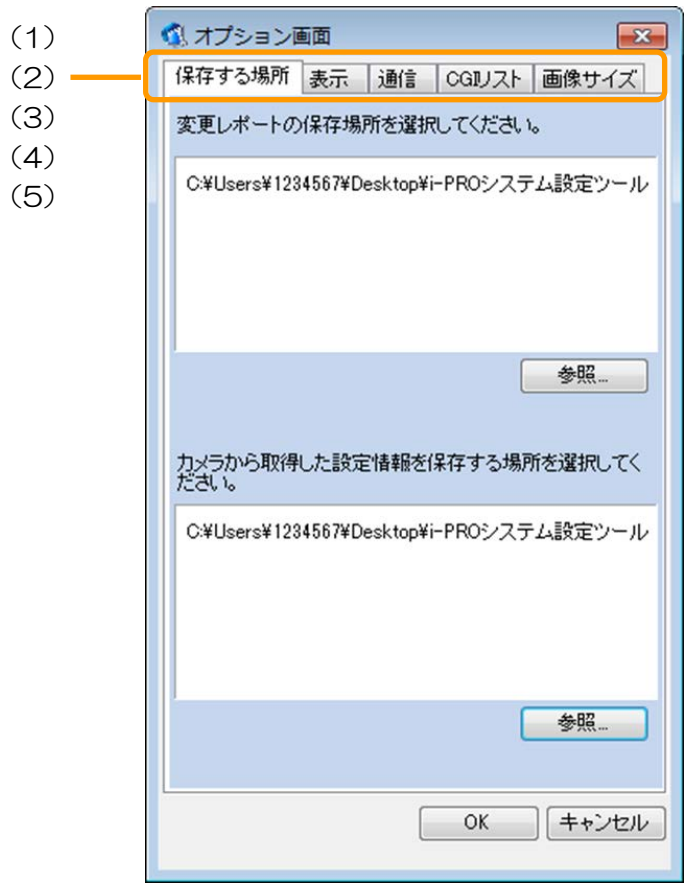


メモ ……

- カメラから取得した設定データや差分レポートが保存されます。保存場所はオプション画面で指定します。
- ［開く］ボタンをクリックすると、保存した設定メニューファイルやカメラー覧ファイルを開くことができます。
- ［保存］ボタンをクリックすると、登録した設定メニューやカメラー覧ファイルを保存することができます。

……

オプション画面



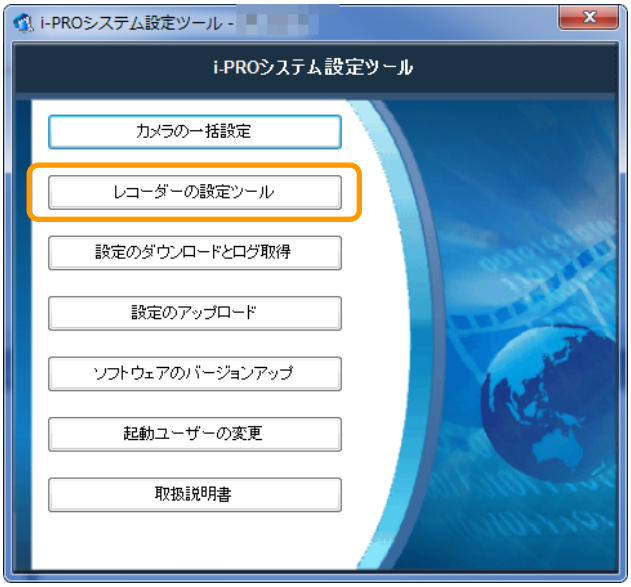
項番	項目	内容
（1）	保存する場所	変更レポートの保存場所を選択します。
（2）	表示	カメラ一覧に表示する項目を選択します。
（3）	通信	設定値をカメラへ送信するときの処理数を選択します。 また、PINGコマンドを使用したND400検出の設定を行います。
（4）	CGIリスト	CGIリストを選択します。
（5）	画像サイズ	JPEG静止画の取得サイズを選択します。

レコーダーの設定ソフトウェアを起動する

レコーダーの設定ソフトウェアを起動します。

1　**トップページを表示し、[レコーダーの設定ツール]をクリックする**

新規作成画面が表示されます。



2　**機能を選択する**

・「新規作成」を選択した場合

設定する品番、バージョンを選択し[OK]ボタンをクリックすると、選択した機器の設定ソフトウェアが起動します。

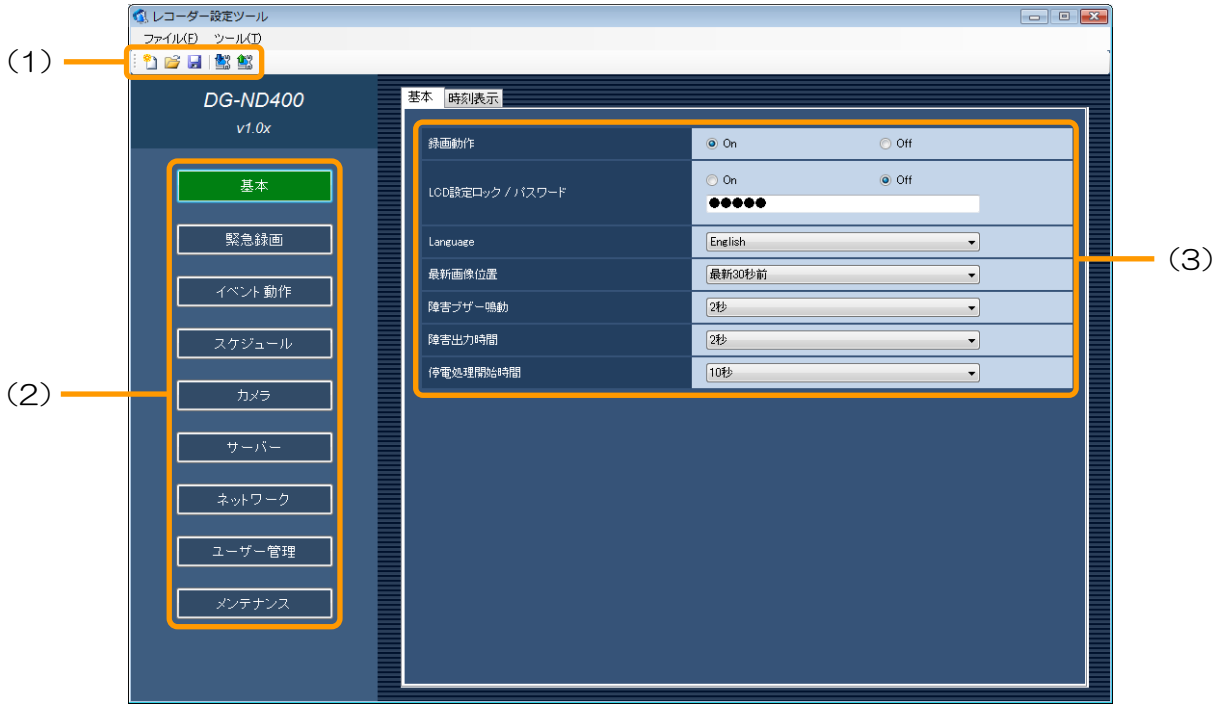
- ND400を設定する場合
  ND400の設定ソフトウェアが起動します。
  HD616を設定する場合
  HD616の設定ソフトウェアが起動します。
  HD716を設定する場合
  HD716の設定ソフトウェアが起動します。
  各設定項目の詳細については、機器の取扱説明書をお読みください。

・「バイナリデータをテキストデータに変換する」を選択した場合

設定する品番、レコーダーの設定ファイル(バイナリデータ)「***.bin」、言語を選択し［OK］ボタンをクリックすると、選択したファイルをテキストデータに変換します。

設定ソフトウェア起動画面について

トップページの「レコーダーの設定ツール」をクリックすると表示される画面です。以下に画面と項目について説明します。
ここでは、ND400の設定画面を例に説明します。



項番	項目	内容
（1）	ツールバー	
	新規作成	設定ファイルを新規作成します。
	開く	保存した設定ファイル、または、機器からダウンロードした設定ファイルを開きます。
	保存	設定内容を保存します。
	ダウンロード	機器から設定ファイルをダウンロードします。
	アップロード	設定ファイルを機器へアップロードします。
（2）	メニューボタン 表示エリア	メニューボタンを表示します。
（3）	各設定画面表示エリア	メニューで選択した機能の設定画面を表示します。

メモ

- 各設定項目の詳細については、機器の取扱説明書をお読みください。

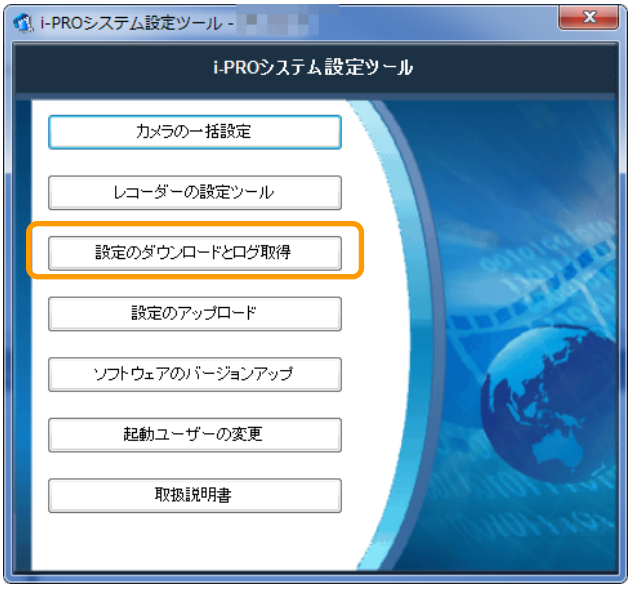
機器から設定内容とログをダウンロードする

重要

- 処理が完了するまでしばらくお待ちください。
- 機器が運用中のときは、失敗することがあります。運用を止めてから再度実行してください。

1 ［設定のダウンロードとログ取得］をクリックする

選択画面が表示されます。



2 機器を検出または追加登録する

［検出］ボタンをクリックすると、機器の IP アドレスを自動で検出します。検出に失敗した機器がある場合、検出時間を延ばしてから再度実行してください。

［追加］ボタンをクリックすると、登録画面が表示されます。下記の項目を設定してください。

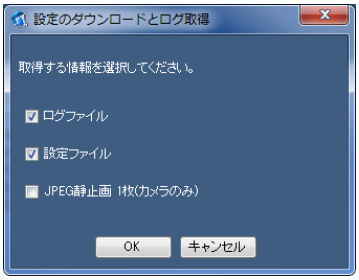
- IPアドレス(開始、終了)
- ユーザー名
- パスワード
- HTTPポート番号
- FTPポート番号
- TELNETポート番号

メモ

- 検出時間を延ばしても自動検出できない場合は、機器を再起動し、スイッチとの接続、電源状態を確認してから[検出]ボタンをクリックしてください。

3 ダウンロードを開始する

［開始］ボタンをクリックすると選択画面が表示されます。取得する情報を選択し、[OK]ボタンをクリックすると、ダウンロードを開始します。
ダウンロードが終了すると完了画面が表示されます。

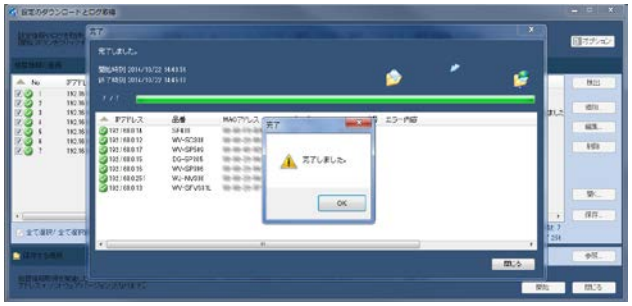


メモ

- ［保存］ボタンをクリックすると、登録した機器情報を保存することができます。
- ［開く］ボタンをクリックすると、設定のダウンロードとログ取得、設定のアップロード、ソフトウェアのバージョンアップで保存した機器情報ファイルを開くことができます。

4 ダウンロードを完了する

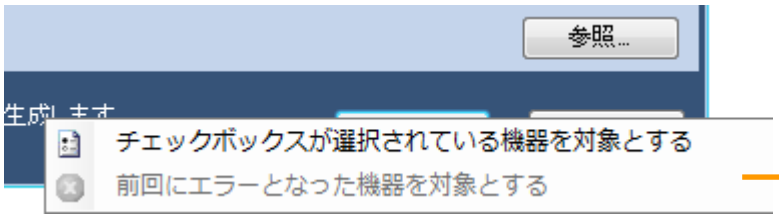
［OK］ボタンをクリックします。



メモ

- 取得した機器情報を保存した場所に通信の結果/ログリストは保存されます。

画面の［開始］ボタンをクリックすると表示される画面です。

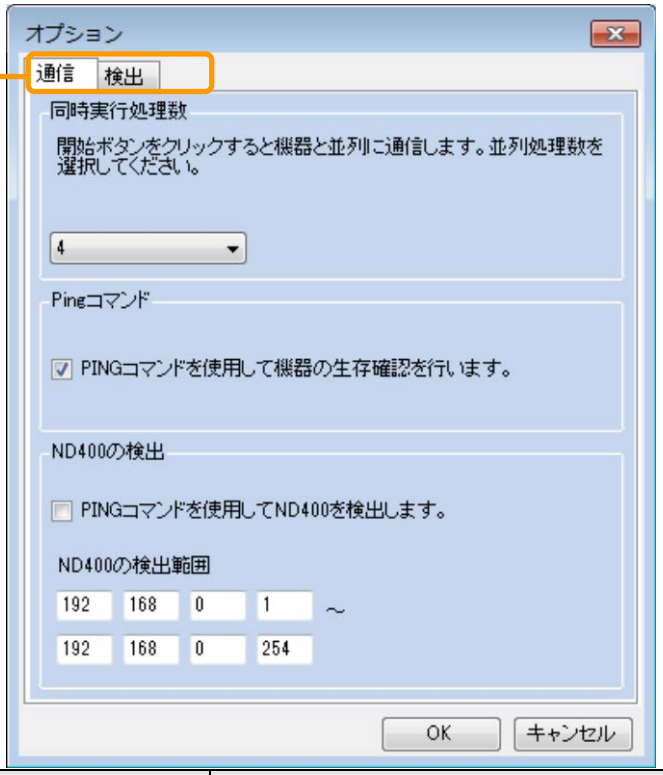


項番	項目	内容
（1）	対象機器選択	「チェックボックスが選択されている機器を対象とする」 ・チェックボックスをオンにした機器のみを対象としダウンロードを実行します。 「前回にエラーとなった機器を対象とする」 ・前回ダウンロードに失敗した機器のみを対象とし、ダウンロードを実行します。

オプション画面

画面の［オプション］ボタンをクリックすると表示される画面です。

（1）
（2）



項番	項目	内容
（1）	通信	以下を選択できます。 ・同時実行処理数 ネットワーク帯域が狭いときは数を減らしての実行をお勧めします。 ・Pingコマンドによる機器生存確認をする/しない ・ND400の検出をする/しない
（2）	検出	検出時間の選択、機器検出後に登録するユーザー名、パスワードを設定できます。

メモ

- 旧レコーダーや旧カメラをご使用の際は、以下ボタンをクリックして、旧i-PROシステム設定ツールをご使用ください。

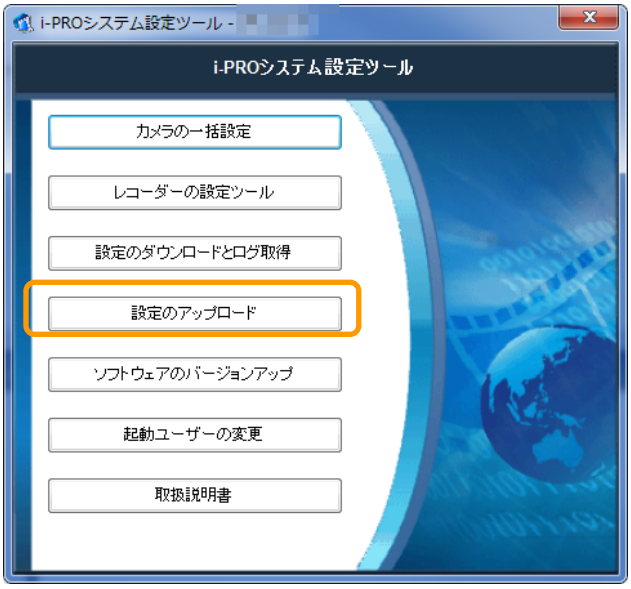
設定ファイルを機器へアップロードする

重要

- アップロードが完了するまで、しばらくお待ちください。
- 保存した設定ファイルをテキストエディタなどで編集すると機器へアップロードできなくなります。
- 複数の PC から本ソフトウェアを使って、同一の機器に同時にアクセスしないでください。機器にエラーが発生する場合があります。
- 機器が運用中のときは、アップロードできません。

1 **［設定のアップロード］をクリックする**

選択画面が表示されます。

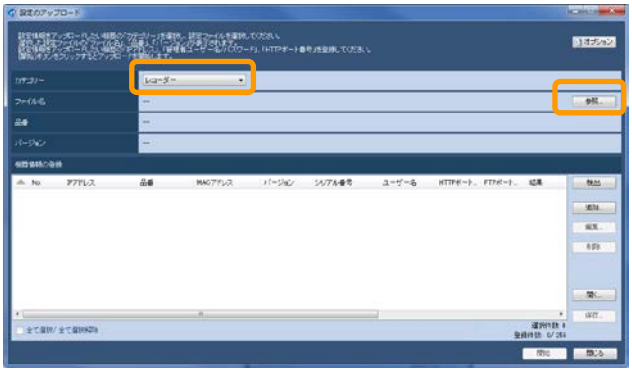


2 **設定ファイルの情報を表示する**

設定情報をアップロードする機器の「カテゴリー」を選択し、［参照］ボタンをクリックします。

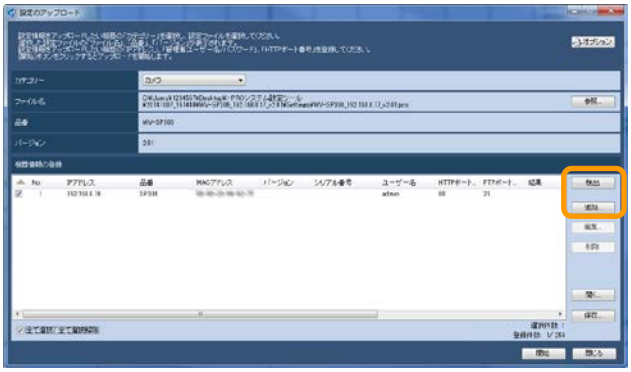
「ファイルを開く」画面で設定ファイルを選択してください。

選択した設定ファイルの「ファイル名」、「品番」、「バージョン」が表示されます。



3 機器を検出または追加登録する

詳細は、「設定のダウンロードとログ取得」を参照してください。



メモ

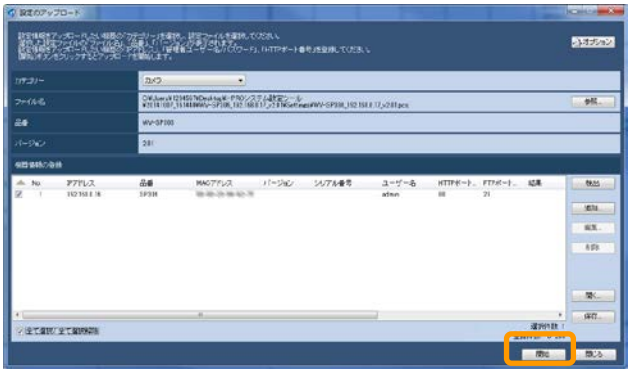
※1　選択した設定ファイルに載っているユーザー名、パスワードを設定することをお勧めします。

メモ

- 設定ファイルをアップロードする場合、機種によって選択するファイルが異なります。詳細は、別紙「機器別設定項目一覧(PDFファイル)」をご確認ください。

4 アップロードを開始する

［開始］ボタンをクリックすると、アップロードを開始します。
アップロードが完了すると、完了画面が表示されます。

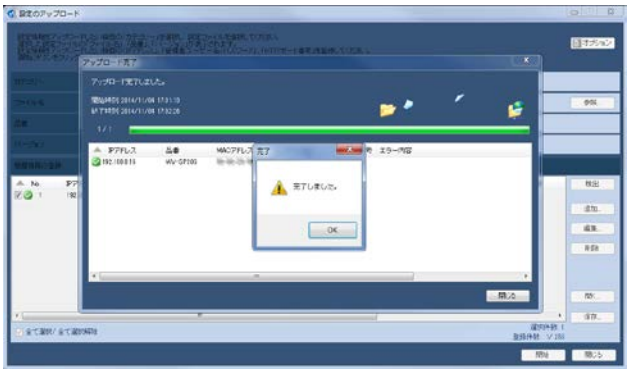


メモ

- ［保存］ボタンをクリックすると、登録した機器情報を保存できます。
- ［開く］ボタンをクリックすると、設定のダウンロードとログ取得、設定のアップロード、ソフトウェアのバージョンアップで保存した機器情報ファイルを開けます。

5 アップロードを完了する

［OK］ボタンをクリックします。

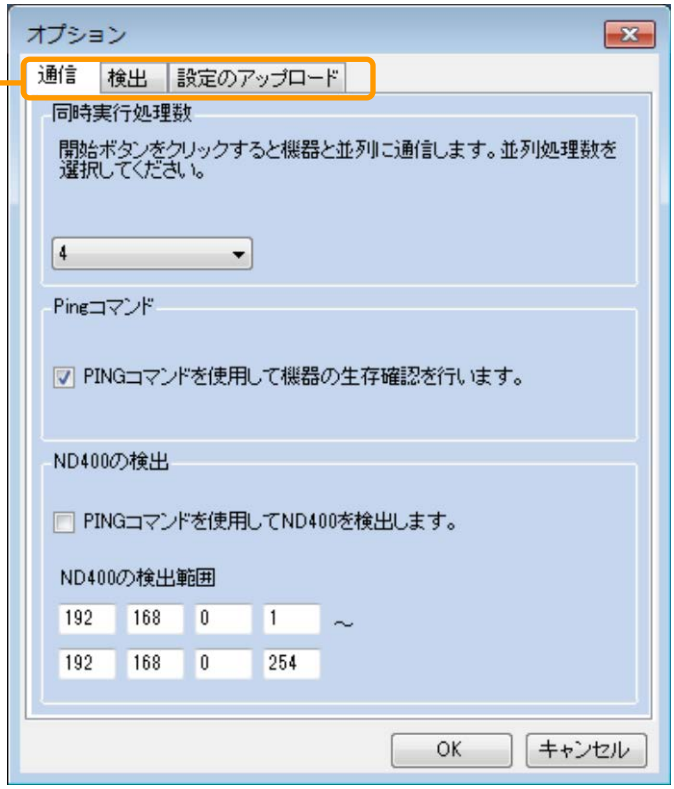


メモ

- ″デスクトップ″¥i-PROシステム設定ツール″に実施した日付の結果/ログリストは保存されます。

オプション画面

画面の［オプション］ボタンをクリックすると表示される画面です。



項番	項目	内容
（1）	通信	以下を選択できます。 ・同時実行処理数 ネットワーク帯域が狭いときは数を減らしての実行をお勧めします。 ・Pingコマンドによる機器生存確認をする/しない ・ND400の検出をする/しない
（2）	検出	検出時間の選択、機器検出後に登録するユーザー名、パスワードを設定できます。
（3）	設定のアップロード	設定のアップロードに関するオプションを選択できます。

メモ

- 旧レコーダーや旧カメラをご使用の際は、以下ボタンをクリックして、旧i-PROシステム設定ツールをご使用ください。

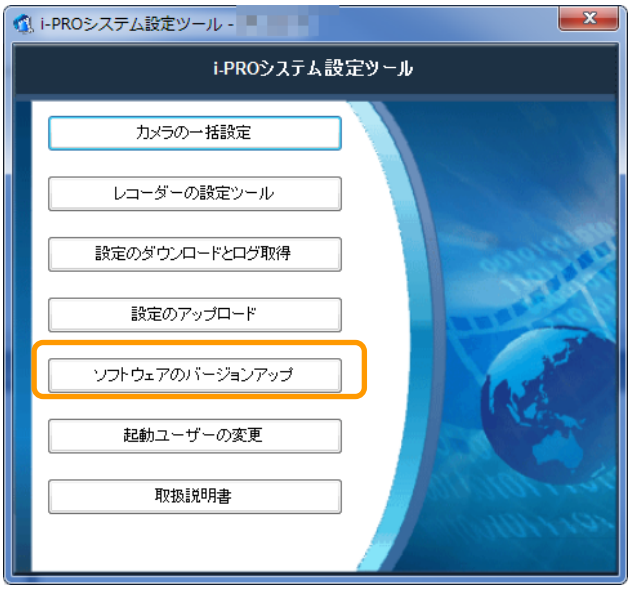
ソフトウェアをバージョンアップする

重要

- バージョンアップが完了するまでしばらくお待ちください。
- バージョンアップ用ソフトウェアの保存ディレクトリーは、半角英数字で指定してください。
- 複数の PC から本ソフトウェアを使って、同一の機器に同時にアクセスしないでください。機器にエラーが発生する場合があります。
- 機器が運用中のときは、バージョンアップできません。
- バージョンアップ時に使用するソフトウェアは、当社指定のファイルを使用してください。

1 **［ソフトウェアのバージョンアップ］をクリックする**

選択画面が表示されます。

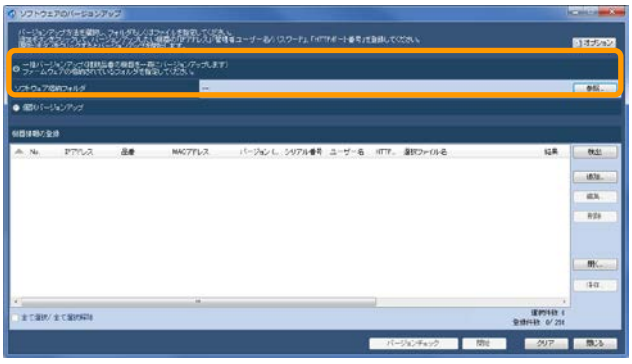


2 **バージョンアップの方法を選択する**

- **「一括バージョンアップ」を選択した場合**

［参照］ボタンをクリックします。

「フォルダの参照」画面でソフトウェア（ファームウェア）の格納されているフォルダを選択してください。



重要

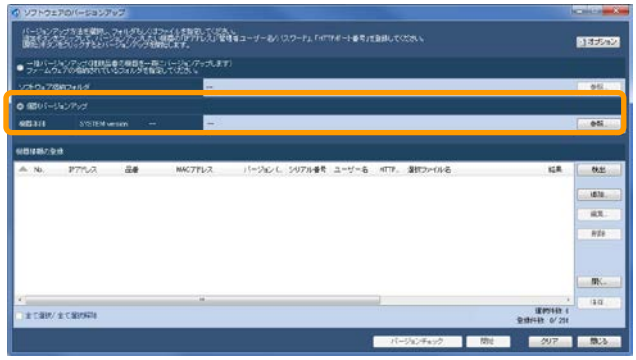
- カメラのアプリケーションソフト「***.img」とドライバーソフト「***.bin」を同時に一括バージョンアップする場合は、当社Webサイトからダウンロードしたフォルダ構成にて実施してください。正常に動作しない場合がありますので必ず上記ファームウェアの組み合わせでご使用ください。

重要

- 一括バージョンアップでは、2段階でのファームウェアのバージョンアップを自動で行います。当社Webサイトからダウンロードしたフォルダ構成にて実施してください。正常に動作しない場合がありますので必ず上記ファームウェアの組み合わせでご使用ください。2段階でのファームウェアのバージョンアップが必要な機種※1の場合、一括バージョンアップのご利用をお勧めします。

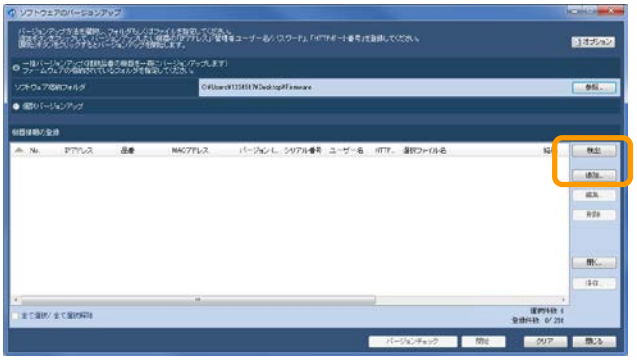
※1　SP509/SW559/SF539：V1.30 より前のバージョンを V1.40 以降へバージョンアップする場合
SW458/SF438：V1.04 より前のバージョンを V1.40 以降へバージョンアップする場合

- **「個別バージョンアップ」を選択した場合**
  バージョンアップ用ソフトウェアの情報を表示します。
  「参照」ボタンをクリックします。
  「ファイルを開く」画面でソフトウェアを選択してください。
  選択したソフトウェアの「ファイル名」、「品番」、「バージョン」が表示されます。



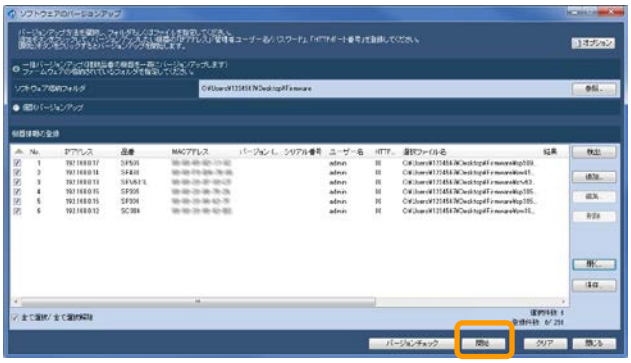
3　機器を検出または追加登録する

詳細は、「設定のダウンロードとログ取得」を参照してください。



4 バージョンアップを開始する

［開始］ボタンをクリックすると、バージョンアップを開始します。
バージョンアップが完了すると、完了画面が表示されます。

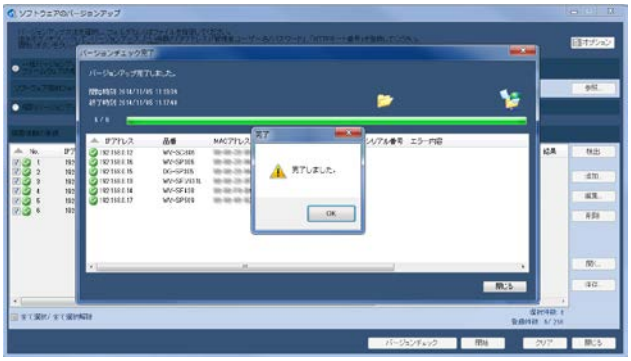


メモ

- ［バージョンチェック］ボタンをクリックすると、登録した機器からバージョンなどの情報を取得し、一覧に表示できます。
- ［保存］ボタンをクリックすると、登録した機器情報を保存できます。
- ［開く］ボタンをクリックすると、設定のダウンロードとログ取得、設定のアップロード、ソフトウェアのバージョンアップで保存した機器情報ファイルを開けます。

5 バージョンアップを完了する。

［OK］ボタンをクリックします。



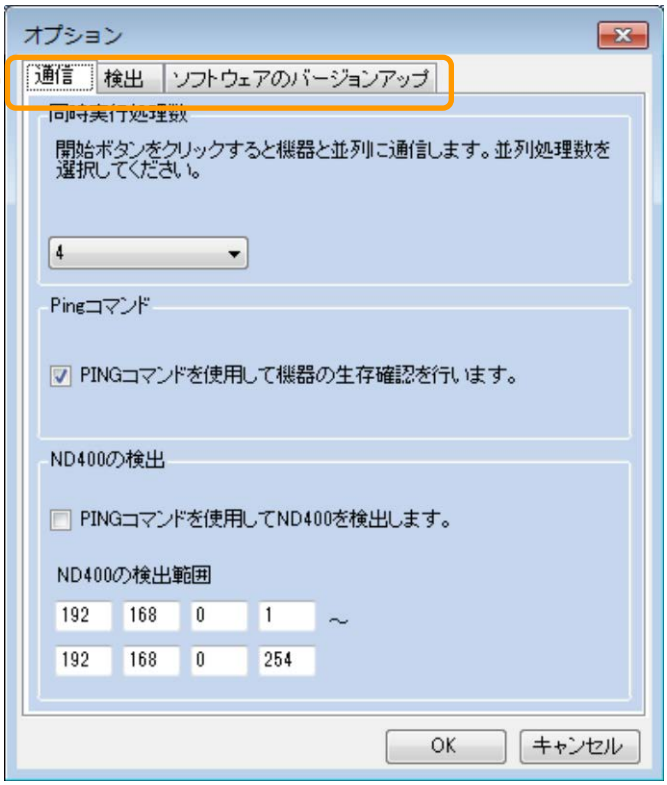
メモ

- ″デスクトップ″¥i-PROシステム設定ツール″に実施した日付の結果/ログリストは保存されます。

オプション画面

画面の［オプション］ボタンをクリックすると表示される画面です。

（1）
（2）
（3）



項番	項目	内容
（1）	通信	以下を選択できます。 ・同時実行処理数 ネットワーク帯域が狭いときは数を減らしての実行をお勧めします。 ・Pingコマンドによる機器生存確認をする/しない ・ND400の検出をする/しない
（2）	検出	検出時間の選択、機器検出後に登録するユーザー名、パスワードを設定できます。
（3）	ソフトウェアのバージョンアップ	ソフトウェアのバージョンアップに関するオプションを選択できます。

メモ

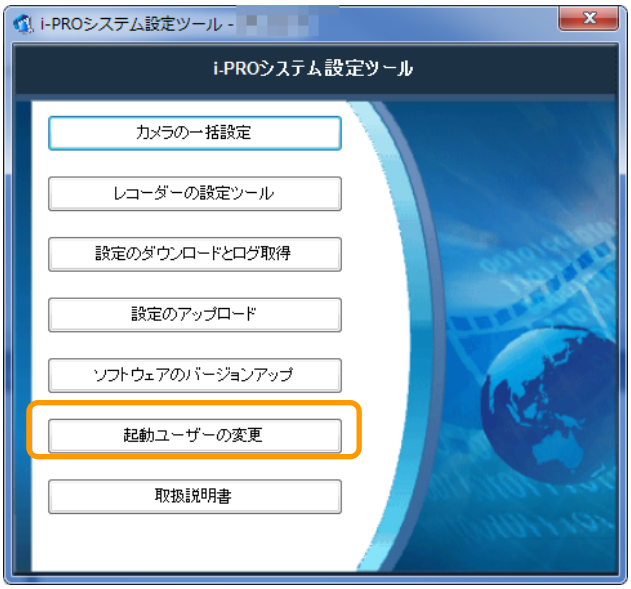
- 旧レコーダーや旧カメラをご使用の際は、以下ボタンをクリックして、旧i-PROシステム設定ツールをご使用ください。

起動ユーザーを変更する

ログインするときに使用するユーザー名とパスワードを変更します。

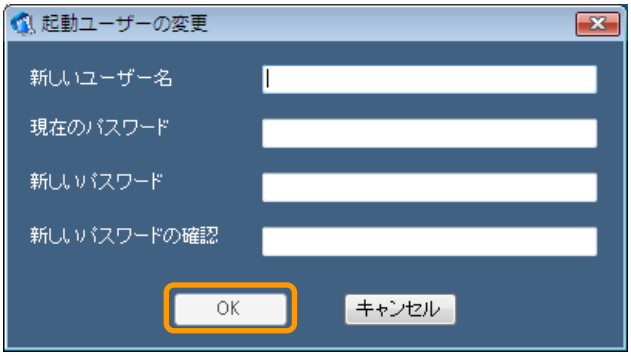
1 **［起動ユーザーの変更］をクリックする**

起動ユーザー変更画面が表示されます。



2 **起動ユーザーを変更する**

「新しいユーザー名」、「現在のパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワードの確認」を入力し、［OK］ボタンをクリックします。



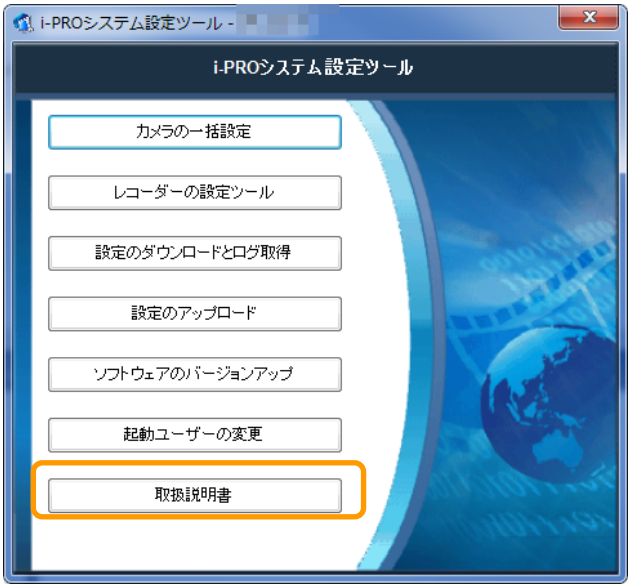
メモ

- ユーザー名は半角英数字5～14文字で設定してください。
- パスワードは半角英数字5～8文字で設定してください。
- ユーザー名、パスワードともに半角記号は使用できません。

取扱説明書を表示する

1 **［取扱説明書］をクリックする**

本書と機器別設定項目一覧が表示されます。



メモ

- スタートメニューの［スタート］－［すべてのプログラム］－［Panasonic］－［i-PROシステム　設定ツール２］－［i-PROシステム　設定ツール2］からも本書を表示できます。

その他

故障かな？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

症 状		原 因 ・ 対 策	参照ページ
本ソフトウェアから 機器にアクセスできない	▶	• ネットワークポートに10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルが接続されていますか？ • 接続されているか、確認してください。	—
	▶	• 機器の接続表示ランプが点灯していますか？点灯していない場合は、LANに接続されていないか、接続先のネットワークが正常に動作していません。 • 接続表示ランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合はシステムの管理者にご確認ください。	—
	▶	• 有効なIPアドレスが設定されていますか？ • システムの管理者にご確認ください。	—
	▶	• 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ • 次の方法で接続を確認してください。 • ping“機器のIPアドレス”を実行し、機器からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。Replyが返ってこない場合は、IPアドレス、サブネットマスクの設定を確認してください。	—
	▶	• 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ • システムの管理者にご確認ください。	—
	▶	• 設定したIPアドレスと設置先のネットワーク／サブネットマスクが矛盾していませんか？ • 同一サブネット内に機器とクライアント（PC）が接続されている場合、機器とクライアント（PC）のIPアドレスは共通のサブネットに設定されていますか？ • ブラウザーで「プロキシサーバーを使う」設定になっていませんか？ • 同一サブネット内の本機にアクセスする場合は、本機のアドレスを「プロキシから外す」設定にすることをおすすめします。	—

症 状		原 因 ・ 対 策	参照ページ
IP アドレスを検出、または、設定できない。	▶	• 機器を起動してから20分以上経過していませんか？ セキュリティ強化のため、電源投入後、約20分以上経過すると機器のMACアドレス、IPアドレスが検出されなくなり、設定することができません。 → 機器を再起動し、スイッチとの接続、電源状態を確認してから[開始]ボタンまたは[更新]ボタンをクリックしてください。機器の再起動の方法は、各機器の取扱説明書をご確認ください。	―
	▶	• ウイルスチェックソフトのファイアウォール機能などにより、機器のポートがフィルタリングされている可能性があります。 → UDP、HTTPの全ポートに対してアクセスを許可してください。	―
	▶	• 同一サブネット内にカメラ、レコーダー、スイッチ、運用PC以外の機器は接続されていませんか？ → カメラ、レコーダー、スイッチ、運用PC以外を取り外してください。	―
	▶	• 不良のネットワークケーブルを使用している可能性があります。 → ネットワークケーブルを交換してください。	―
	▶	• DHCPサーバーが存在しない環境でカメラの設定をDHCPモードにすると、設定が反映されない場合があります。 → DHCPサーバーを稼働させるか、固定モードへの変更をお願いします。	―
	▶	• 変更前と変更後が同じ内容で設定をおこなうと、エラーメッセージが表示される場合があります。 → 変更内容がない場合のメッセージですので、そのまま作業を継続してください。	―

症 状		原 因 ・ 対 策	参照ページ
ログインできない	▶	• 正しいパスワードを入力していますか？パスワードを確認してください。 • 本ソフトウェアをアンインストール後、再度インストールしてください。	―
本ソフトウェア起動時にインストーラーが起動する。または再インストールが必要というメッセージが表示される。	▶	• 本ソフトウェアインストール時にコピーされる初期ファイルが削除または移動、編集された可能性があります。 • 画面の指示に従って再インストールするか、またはアンインストールしてから、再インストールしてください。	―

使用時の注意事項

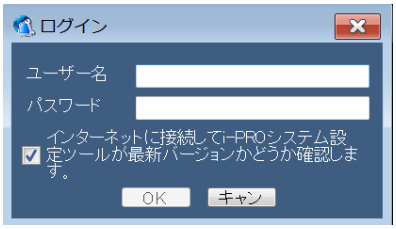
Windows をお使いの場合に、本書に記載の現象が発生することがあります。現象が発生した場合には、各対処方法に従って操作してください。なお、本書には、管理者アカウントの場合の対処方法を記載しています。

- 本書に記載の内容は、弊社にて動作確認を行った結果に基づいております。ご使用のPC環境・OSの更新その他により現象が異なる場合があります。

以下に現象ごとの対処方法および制限事項を説明します。

＜　現象1　＞

- 本ソフトウェアを起動すると、画面が正しく表示されない場合がある。（下図参照）



対処方法

- ［コントロールパネル］の［ディスプレイ］にて画面の文字サイズを確認してください。大きな文字サイズに設定されている場合は「小-100%(s)」に設定してください。

1　**［コントロールパネル］ー［ディスプレイ］をクリックする**

「ディスプレイ」画面が表示されます。

2　**文字サイズを「小-100%(s)」に設定し、ログオフします。**

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531　福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2013

av1008-46